

## 令和5年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院法学政治学研究科・法学部	
氏 名	高原 明生	
職 名	教授	
本学在職期間	平成17年4月～令和6年3月	
所 属	総合法政専攻 政治学講座	
専 門 分 野	東アジアの政治	
略 歴	<p>昭和56年3月 本学法学部卒業</p> <p>昭和63年7月 サセックス大学開発問題研究所博士課程修了</p> <p>昭和63年10月 東京都港区笹川平和財団事業部研究員</p> <p>平成1年7月 在香港日本国総領事館専門調査員</p> <p>平成3年9月 桜美林大学国際学部専任講師</p> <p>平成5年4月 同専任助教授</p> <p>平成7年4月 立教大学法学部政治学科助教授</p> <p>平成12年4月 同教授</p> <p>平成17年4月 本学法学政治学研究科・法学部教授</p> <p>平成28年4月 本学公共政策学連携研究部教授</p> <p>令和4年4月 本学法学政治学研究科・法学部教授</p>	
研 究 内 容	<p>Takahara, Akio. <i>The Politics of Wage Reform in Post-Revolutionary China</i>. London and Basingstoke: Macmillan. 1992.</p> <p>高原明生ほか（共編）『日中関係 2001－2022』東京大学出版会, 2023年.</p>	